



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 山九株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9065 URL <https://www.sankyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 中村 公大  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 都賀 守常 (TEL) 03-3536-3939  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	153,954	7.6	9,623	9.9	9,758	2.8	6,296	11.4
2025年3月期第1四半期	143,020	4.0	8,754	△0.4	9,492	△2.1	5,653	△2.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,769百万円(△68.1%) 2025年3月期第1四半期 8,683百万円(△5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	120.28	—
2025年3月期第1四半期	102.25	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	546,131	289,417	52.3
2025年3月期	545,189	297,063	53.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 285,751百万円 2025年3月期 293,211百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	102.00	—	130.00	232.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	116.00	—	116.00	232.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	311,000	4.0	20,000	△0.2	20,500	1.2	14,000	5.8	266.46
通期	618,000	1.8	41,000	△6.7	41,000	△8.2	29,500	△4.1	561.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	55,470,257株	2025年3月期	55,470,257株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	3,430,438株	2025年3月期	2,928,798株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	52,350,654株	2025年3月期1Q	55,289,722株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな成長を続ける中、米国の関税問題が製造業における景況感の悪化を招き、インフレ圧力の増大が消費マインドに影響を及ぼす等不透明感が増す動きとなりました。米国では、個人消費は減少の動きを見せておりますが、EV関連の投資が堅調に推移しました。中国では、輸出において関税問題での駆け込み需要の動きを見せましたが、住宅販売・個人消費・設備投資意欲の低迷等により、日系企業の生産において厳しい状況となりました。東南アジアでは、中国景気減速や関税問題の影響で回復がまだら模様となっておりますが、化学業界における設備建設需要が増加いたしました。国内経済では、関税問題が製造業の生産活動に影響を及ぼすとともに、人手不足・賃上げ影響がでておりますが、堅調な設備更新・環境関連投資に支えられ、回復が続いております。

このような経済情勢の下、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,539億54百万円と前年同四半期比7.6%の増収、利益面においては営業利益が96億23百万円と9.9%の増益、経常利益が97億58百万円と2.8%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益が62億96百万円と11.4%の増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 物流事業

港湾国際では、国内でのプロジェクト輸送案件・海上コンテナ取扱量の増加に加え、海外におけるプロジェクト輸送案件、中東地域での出荷作業量が増加しました。3PL一般では、3PL作業における主要客先での単価引き上げの影響で収支が改善いたしました。一般物流では、主に中国域内での自動車部品・消費財等が内需不振の影響を受けて輸送作業等が低調ですが、コスト削減効果で採算が一部の現法で改善しました。一方、国内ではスポット作業・新規作業の取扱が増加となりました。構内では、国内客先での新規作業開始、海外での赤字作業撤退等の影響で収支改善効果がでております。

以上の結果、物流事業全体の売上高は741億41百万円と前年同四半期比3.9%の増収、セグメント利益（営業利益）は24億71百万円と前年同四半期比68.6%の増益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の売上高に占める割合は48.2%であります。

#### ② 機工事業

設備工事では、国内産業の設備更新・脱炭素需要等を背景に、国内での鉄鋼・化学関連設備建設・更新工事の増加に加え、米国でのEV関連の建設工事が増加しました。

メンテナンスでは国内SDM（大型定期修理工事）の工事量がマイナー一年による影響で減少しております。

以上の結果、機工事業全体の売上高は726億55百万円と前年同四半期比11.8%の増収、セグメント利益（営業利益）は66億25百万円と前年同四半期比4.3%の減益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の売上高に占める割合は47.2%であります。

#### ③ その他

設備建設関連工事等の需要に伴う機材賃貸の増加に加え、機材・資材購入等のコストが減少しております。

以上の結果、その他全体の売上高は71億58百万円と前年同四半期比6.7%の増収、セグメント利益（営業利益）は5億4百万円と前年同四半期比54.4%の増益となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の売上高に占める割合は4.6%であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,802億65百万円であり、前連結会計年度末に比べ8百万円、0.0%増加しました。主な要因は、前払費用の増加等によるものです。

### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は2,658億65百万円であり、前連結会計年度末に比べ9億32百万円、0.4%増加しました。主な要因は、海外での人材育成およびメンテナンス拠点の完成に伴う建物及び構築物の増加等によるものです。

### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,519億81百万円であり、前連結会計年度末に比べ129億10百万円、9.3%増加しました。主な要因は、季節資金等の支払を目的としたコマーシャル・ペーパーの発行等によるものです。

### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は1,047億32百万円であり、前連結会計年度末に比べ43億23百万円、4.0%減少しました。主な要因は、長期借入金の減少等によるものです。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,894億17百万円であり、前連結会計年度末に比べ76億45百万円、2.6%減少しました。主な要因は、四半期純利益に伴う利益剰余金の増加に対し、配当金の支払に伴う利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の減少、自己株式の取得に伴う減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末を1.5ポイント下回る52.3%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)業績および通期の業績見通しにつきましては、現在のところ2025年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,542	43,278
受取手形、売掛金及び契約資産	218,581	217,168
有価証券	1,057	1,194
未成作業支出金	1,869	1,408
その他の棚卸資産	2,572	2,614
その他	8,918	14,824
貸倒引当金	△284	△223
流動資産合計	280,256	280,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,579	72,127
土地	57,916	58,011
その他（純額）	55,854	55,185
有形固定資産合計	184,350	185,323
無形固定資産		
のれん	1,592	1,543
その他	7,949	7,902
無形固定資産合計	9,541	9,445
投資その他の資産		
投資有価証券	32,541	33,174
その他	38,894	38,305
貸倒引当金	△395	△384
投資その他の資産合計	71,040	71,096
固定資産合計	264,933	265,865
資産合計	545,189	546,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,105	48,562
短期借入金	18,827	22,481
コマーシャル・ペーパー	—	30,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	10,387	4,575
契約負債	3,170	2,772
賞与引当金	12,665	1,597
その他	31,914	31,992
流動負債合計	139,070	151,981
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	37,402	33,548
退職給付に係る負債	31,204	31,224
その他	25,448	24,959
固定負債合計	109,055	104,732
負債合計	248,126	256,713
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	28,619	28,619
資本剰余金	12,715	12,715
利益剰余金	230,048	229,515
自己株式	△13,056	△16,624
株主資本合計	258,327	254,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,313	12,734
繰延ヘッジ損益	△0	5
土地再評価差額金	△69	△69
為替換算調整勘定	13,812	10,280
退職給付に係る調整累計額	8,828	8,574
その他の包括利益累計額合計	34,884	31,524
非支配株主持分	3,851	3,666
純資産合計	297,063	289,417
負債純資産合計	545,189	546,131

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	143,020	153,954
売上原価	127,184	136,807
売上総利益	15,835	17,147
販売費及び一般管理費	7,081	7,523
営業利益	8,754	9,623
営業外収益		
受取利息	244	171
受取配当金	539	519
為替差益	56	—
その他	463	320
営業外収益合計	1,304	1,011
営業外費用		
支払利息	261	318
為替差損	—	250
その他	306	307
営業外費用合計	567	876
経常利益	9,492	9,758
特別利益		
受取補償金	—	339
特別利益合計	—	339
税金等調整前四半期純利益	9,492	10,098
法人税等	3,831	3,781
四半期純利益	5,660	6,316
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,653	6,296

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	5,660	6,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	421
繰延ヘッジ損益	△13	5
為替換算調整勘定	3,109	△3,712
退職給付に係る調整額	△45	△262
その他の包括利益合計	3,023	△3,547
四半期包括利益	8,683	2,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,580	2,937
非支配株主に係る四半期包括利益	103	△167

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、当社普通株式524,200株を2,896百万円にて取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が2,896百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2023年5月10日及び2024年3月27日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2024年4月15日付で自己株式3,185,209株を消却いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が0百万円、利益剰余金が12,252百万円及び自己株式が12,252百万円減少しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、当社普通株式501,300株を3,564百万円にて取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が3,564百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	物流事業	機工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	71,343	64,965	136,309	6,710	143,020	—	143,020
セグメント間の内部 売上高又は振替高	791	1,089	1,881	509	2,390	△2,390	—
計	72,135	66,055	138,190	7,220	145,411	△2,390	143,020
セグメント利益	1,465	6,921	8,387	327	8,714	40	8,754

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム、人材派遣、機材賃貸、土木・建築工事等の関連サービスを実施しております。

2. セグメント利益の調整額40百万円は、未実現利益調整額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	物流事業	機工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	74,141	72,655	146,796	7,158	153,954	—	153,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	758	977	1,736	486	2,222	△2,222	—
計	74,900	73,632	148,532	7,644	156,177	△2,222	153,954
セグメント利益	2,471	6,625	9,096	504	9,601	21	9,623

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム、人材派遣、機材賃貸、土木・建築工事等の関連サービスを実施しております。

2. セグメント利益の調整額21百万円は、未実現利益調整額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	4,868百万円	4,961百万円
のれんの償却額	8 "	48 "